保証とアフターサービス（よくお読みください）

点検方法

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体・充電器6か月間
（ただし、ビット・電池パック・ケースは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。）

■補修用性能部品の保有期間 5年
当社は、この充電マルチインパクトドライバーの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご連絡いただきたい内容

製品名	充電マルチインパクトドライバー
品番	EZ7542LZ2S・LN2S・EZ7542X
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理を依頼されるとき

24～27ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電池パックをはずして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規程に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

  出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-081-365**（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎06-6906-1090
〒571-8686　大阪府門真市門真1048　パナソニック電工テクノサービス（株）

札幌 ☎011-261-6401（転）
名古屋 ☎052-551-7900（転）
東京 ☎03-5392-7190（転）
福岡 ☎092-622-0531（転）

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（バナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444　**Osaka** (06)6645-8787
Open : 9:00-17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ご注意　・（転）印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0810

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い　パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

製造元　パナソニック株式会社
パナソニック電工株式会社　パワーツール事業部
〒522-8520　滋賀県彦根市岡町33番地
©Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008
パナソニックホームページ http://panasonic.jp/

EZ901075425 S1206-4108

Panasonic

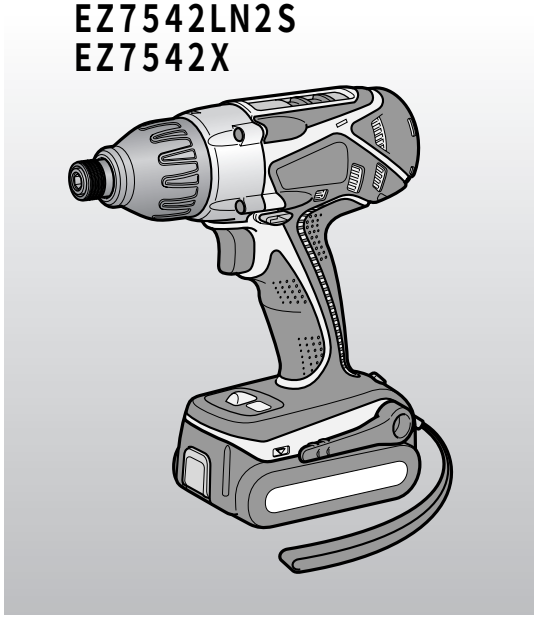
保証書別添付

保　管　用

取扱説明書

充電 マルチインパクトドライバー《プロ用》

品番 EZ7542LZ2S
EZ7542LN2S
EZ7542X



- このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2～7ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

便利メモ
（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	EZ7542LZ2S EZ7542LN2S EZ7542X
販売店名		電話（　　） －	

もくじ

ご使用前に
安全上のご注意……2～7
各部のなまえ……8
付属品・別売品……9

使いかた
充電のしかた……10～13
使いかた……14～19

お手入れ・保管
お手入れ・保管……19

お知らせ
電池パックについて……20
締付トルクについて……21
能力……22
仕様……23

点検方法
故障かな？と思ったとき…24～27
保証とアフターサービス……裏表紙
・パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内……裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

🚫	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠危険

禁止	●**当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わない。** ●**電池パックは、火への投入、加熱をしない。** ●**電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない。** ●**電池パックの端子部を金属などで接触させない。** ●**電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しない。** ●**電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。** 発熱・発火・破裂のおそれがあります。
	●**電池パックは専用充電器以外では充電しない。** 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
必ず守る	●**本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。** 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

⚠警告

必ず守る	●**作業を中断するときや使用していないときは正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にする。** ●**ビットや付属品の交換時、本体保管時は必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。** 守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。

⚠警告

必ず守る	●**電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。** ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。 ・液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。 ・液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。
	●**作業個所に電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを確認する。** 埋設物に触れると感電や漏電・ガス漏れなどの事故につながるおそれがあります。
	●**騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用する。** 守らないと聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。
	●**作業時は保護めがねを使用する。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用する。** 守らないと目、のどに傷害を受けるおそれがあります。
	●**電源プラグは根元まで確実に差し込む。** 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
	●**電源プラグのほこり等は定期的にとる。** プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
	●**指定の付属品やアタッチメントを使用する。** 守らないとけがをするおそれがあります。
	●**作業する場所は十分に明るくする。** 暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。
	●**加工するものはしっかり固定する。** 不意に動き、けがをするおそれがあります。 安全のため、固定にはクランプや万力などを利用してください。
禁止	●**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。** たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
	●**電源コード・プラグを破損するようなことはしない。（傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない）** 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

禁止	●**換気のよくない場所で充電しない。** ●**充電中、電池パックや充電器を布などで覆わない。** ●**直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。** ●**可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。** 発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。
禁止	●**本体または充電器の風穴をふさがない。** やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。
禁止	●**本体や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。** ●**作業直後はビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。** 高温になっており、やけどをするおそれがあります。
分解禁止	●**改造はしない。また、分解したり修理をしない。** 火災・感電・けがのおそれがあります。 修理はお買い上げの販売店または、パナソニック電工お客様ご相談窓口にご相談ください。
水ぬれ禁止	●**雨中や、湿ったまたはぬれた場所で、使用したり充電したりしない。** 感電や発煙のおそれがあります。
ぬれ手禁止	●**ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。** 感電のおそれがあります。
電源プラグを抜く	●**使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。** 守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

⚠注意

禁止	●**指定された用途以外に使用しない。** けがをするおそれがあります。
禁止	●**引掛フック使用時は、先のとがった先端工具などを取り付けない。** けがの原因になります。
禁止	●**引掛フック使用中は、体を激しく動かさない。** 本体落下による事故のおそれがあります。
禁止	●**LEDライトを懐中電灯として使用しない。** 十分な明るさを確保していないため、このライトを使って暗い場所を移動すると事故のおそれがあります。

⚠注意

禁止	●**LEDライトの光を直接目に当てない。** LEDライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
禁止	●**使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない。** 回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
禁止	●**子供の手の届くところに置かない。** 事故やトラブルのおそれがあります。
禁止	●**本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。** 本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。 また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
禁止	●**使用中はビットなどの回転部や切りくずに体または体の一部を近づけない。** 不意に外れたり破損したりしたビットや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
禁止	●**本体を、50℃以上になる場所に保管しない。** 動作異常のおそれがあります。
禁止	●**モータがロックするような無理な使いかたはしない。** 発煙、発火のおそれがあります。 安全に能率よく作業するため、能力に合った速さで作業してください。
禁止	●**無理な姿勢で作業をしない。** 転倒してけがをするおそれがあります。 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
禁止	●**疲れている場合は使用しない。** 事故やけがのおそれがあります。
禁止	●**子供など作業者以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に触れさせたりしない。** けがのおそれがあります。
禁止	●**細径ドリル使用時はドリルに無理な力をかけない。** 折れると飛散して、けがのおそれがあります。
必ず守る	●**本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。** **また、高所作業時は下に人がいないことを確かめる。** ●**引掛フックは本体に留めネジでしっかり固定する。** 守らないと本体落下による事故のおそれがあります。
必ず守る	●**電池パックは赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認する。** 守らないと電池パックが落下し事故になるおそれがあります。
必ず守る	●**本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する。** 守らないとやけどをするおそれがあります。 複数の電池パックにわたる連続作業はしないでください。
必ず守る	●**電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。** コードを持って抜くと感電・ショートの原因になります。

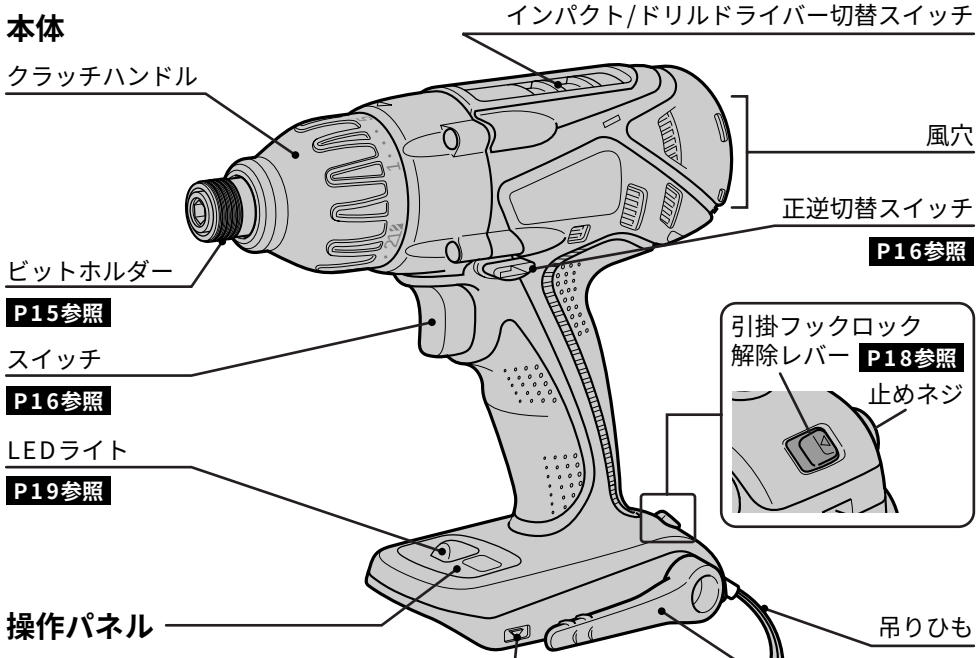
安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意	
必ず守る	●**使用前に、本体、電池パック、充電器および先端工具やその他の部品が損傷がなく正常に作動することを確認する。** 守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。
	●**ビットなど先端工具類や付属品は取扱説明書に従い確実に取り付ける。** 確実に取り付けないと、はずれてけがをするおそれがあります。
	●**調節に用いたキーやレンチなどの工具類を取りはずしてから使用する。** 守らないと不意にはずれて、けがのおそれがあります。
	●**作業する場所はきれいに保つ。** 散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
	●**髪や衣服、アクセサリーなどが巻き込まれないような服装で作業する。** 守らないと回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。 長い髪は、帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
	●**取り扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて作業する。** 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	●**屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用する。** 守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。 使用前にコードの破損が無いか点検してから使用してください。
	●**刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保つ。** 破損した刃物類で作業すると、けがのおそれがあります。
	●**屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用する。** 守らないと滑ってけがの原因になります。
	●**インパクトで作業するときは、金属の穴あけには使用しない。** ドリルの刃で、けがのおそれがあります。

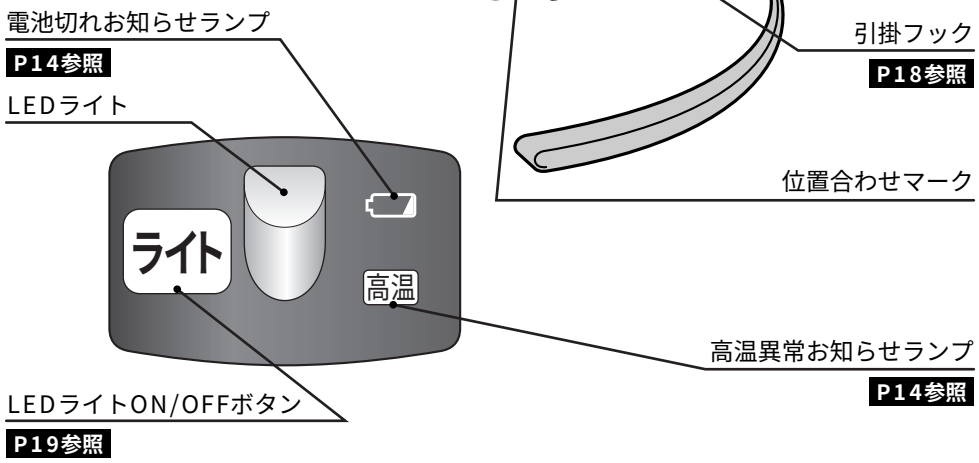
メモ

各部のなまえ

本体

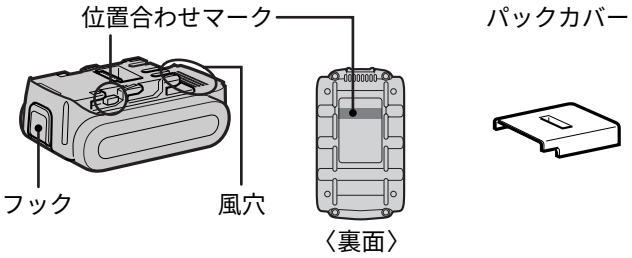


操作パネル

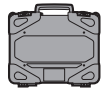
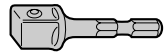
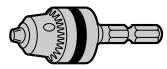


電池パック

（EZ7542Xには付属していません）

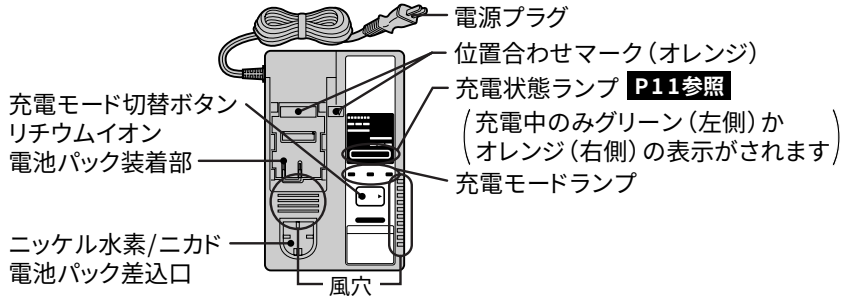


付属品・別売品

商　品	付属品 EZ7542LZ2S	付属品 EZ7542LN2S	付属品 EZ7542X	別売品の有無
両頭プラスビット #2 ⊕65mm	○ 1本入	○ 1本入	○ 1本入	○ EZ9BP221 2本組
両頭プラスビット #2 ⊕150mm	ー	ー	ー	○ EZ9826 2本組
充電器	○	○	ー	○ EZ0L80
電池パック	EZ9L41 ○ 2個入	EZ9L40 ○ 2個入	ー	○ EZ9L41 EZ9L40
パックカバー	○ 2個入	○ 2個入	ー	ー 別売品なし
ケース 	○	○	ー	○ EZ9633
ビットピース	ー	ー	ー	○ EZ574B7817※
深さアジャスター	ー	ー	ー	○ EZ9770
ソケットアダプター □12.7ボール付 ● その他各種ソケットアダプターを用意いたしております。 	ー	ー	ー	○ EZ9HX100
ドリルチャック φ1.5～10mm チャックハンドル付 ● 木工穴あけはインパクトモードで、金工穴あけはドリルドライバーモードでご使用ください。 	ー	ー	ー	○ EZ9780

※補修用部品としてお買い求めできます。

充電器 P8参照（EZ7542Xには付属していません）



充電のしかた

リチウムイオン電池パックの他、ニッケル水素電池パックやニカド電池パックも充電することができます。

充電の前に

充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック（充電する場所との温度差が15℃以内）を充電してください。

電池パックの温度が0℃以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

電池パック装着部・差込口内部のゴミを取り除いてから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。裏表紙参照
- 電池パックは2個同時に充電できません。2個装着した場合は一旦両方はずし、一方のみ装着してください。

お知らせ

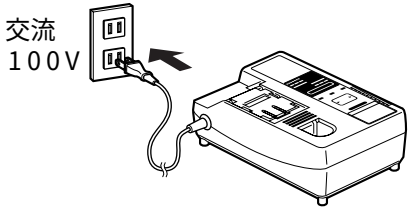
- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も充電モードランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

リチウムイオン電池パックの場合

- お買い求めのときはフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

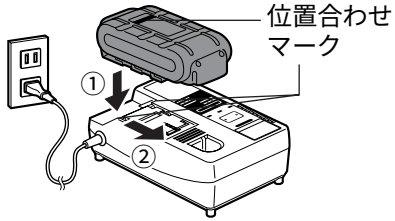
1 コンセントに電源プラグを差し込む

- 充電モードランプのうち、いずれか1つが点灯します。



2 電池パックを充電器に装着する

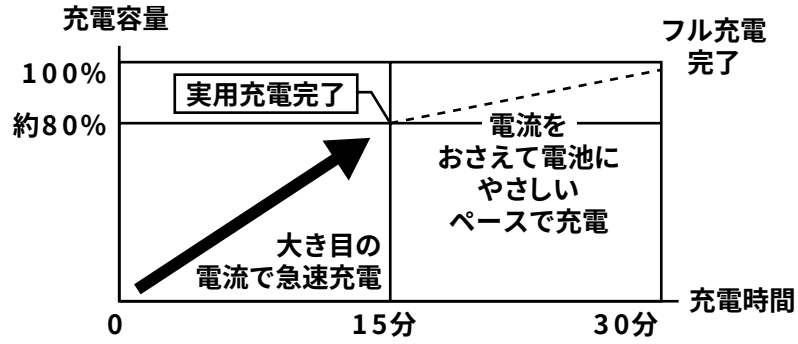
①位置合わせマークを合わせて差し込む
②底に当たったら矢印の方向に引く



- 充電モードランプは「急速」が点灯します。（リチウムイオン電池パックの充電モードは「急速」のみです。切り替えはできません。）
- 充電状態ランプが充電状態を表示します。P11参照

3 充電後は電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

実用充電とフル充電について



充電状態ランプの見かた P9参照

点灯　遅い点滅　速い点滅　消灯

充電状態ランプ		充電状態	
グリーン	オレンジ		
━━	○	充電中	
━ ━ ━	○	実用充電完了（リチウムイオン電池のみ）	
・・・・・・・・・	○	フル充電完了	
○	━━	電池保護充電中	・電池パックの温度が低いとき、2ヶ月以上使用していなかったとき ▶電流を下げて電池パックにやさしく充電します。（特にリチウムイオン電池の場合0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります）
○	━ ━ ━	冷却待機中	・電池パックの温度が高いとき ▶電池パックを冷却しています。冷却待機中は充電を行いません。
・・・・・・・・・	・・・・・・・・・	充電不可	・電池パック差込口のゴミつまり ▶電源プラグを拭いてからゴミを取り除いてください。 ・電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。

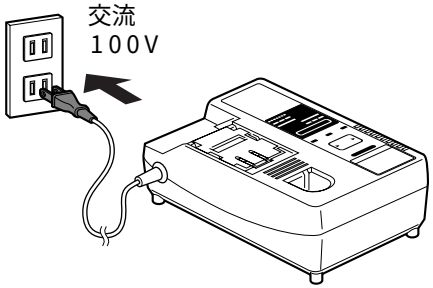
充電のしかた（つづき）

ニッケル水素電池やニカド電池の場合

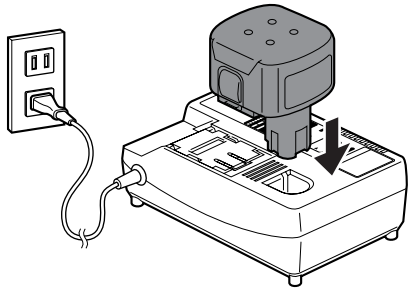
● お買い求め時は、電池パックの活性化のため必ずリフレッシュ充電をしてください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

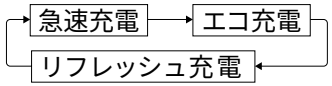
● 充電モードランプのうち、いずれか1つが点灯します。



2 電池パックを差し込み 約30秒以内に充電モードを選ぶ



● メーカー出荷時、充電モードは急速充電に設定されています。
● 充電モード切替ボタンを押すと順次切り替わります。



● 充電モードは電池パックを充電器に差し込んでから約30秒後に確定（記憶）※されます。確定後、充電モードを切り替える場合は、電池パックを一度抜き差ししてください。
● 充電モードを選ばないと前回の充電モードで充電されます。（リフレッシュ充電を除く）

※リフレッシュ充電を選択した場合や充電モード確定前に電源プラグを抜いた場合は記憶されません。

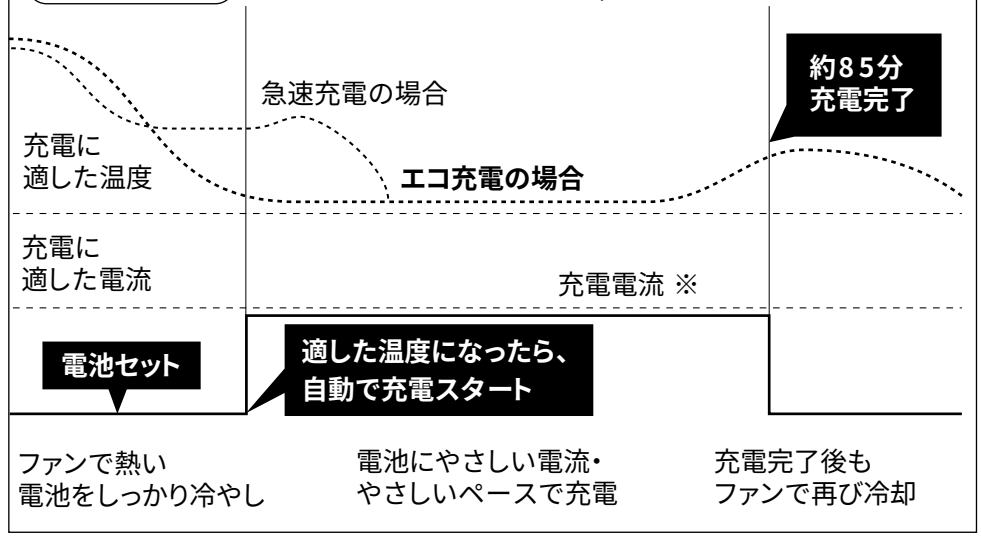
3 充電後は電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電モードについて

充電モード		充電時間
エコ充電	電池にやさしくゆっくり充電	約45分～約85分（EZ9200、EZ9200Sの場合）
急速充電	電流を制御しながら短時間で充電	約22分（EZ9200、EZ9200Sの場合）
リフレッシュ充電	P20参照	約12時間以内

エコ充電とは

充電動作説明　※エコ充電は、急速充電の約1/2の電流です。



使いかた（準備～作業）

準備中のご注意

⚠警告

- **作業を中断するときや使用していないときは正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にする。**
- **ビットや付属品の交換時、本体保管時は必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。**
  守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。

作業中に、正逆切替スイッチやインパクト/ドリルドライバー切替スイッチの操作をされる場合はモータが停止してから行ってください。完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因となります。

作業中のご注意

⚠警告

- **本体や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。**
  高温になっており、やけどをするおそれがあります。

⚠注意

- **本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。**
  また、高所作業時は下に人がいないことを確かめる。
  守らないと本体落下による事故のおそれがあります。

- 本体が熱くなったら作業を中断し、十分放熱させてからご使用ください。
- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因となります。
- 高圧線の近くなど、電磁波の多いところでは操作パネルの表示などに誤動作の可能性があります。誤動作がおきた場合は、電池パックを取りはずして再度取り付けてください。

〈リチウムイオン電池について〉

リチウムイオン電池を長く使っていただくため、電池パック内に温度監視センサーを搭載しております。

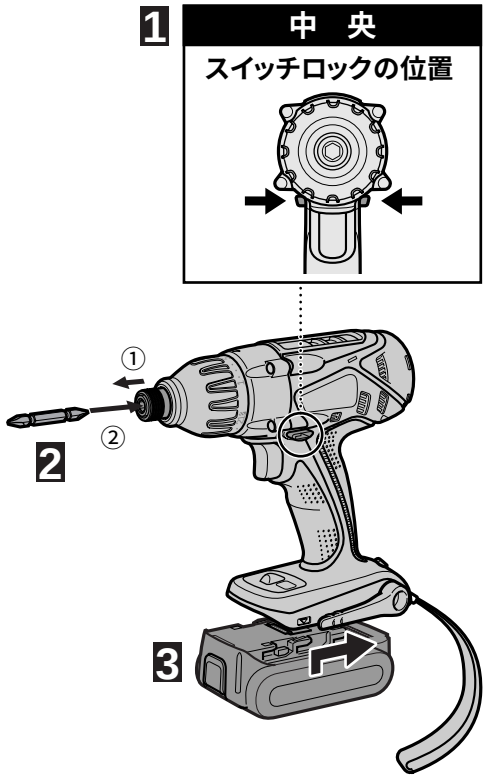
電池パック保護のため、以下の点に注意して作業を行ってください。

- **電池パックが高温になると保護機能が働き動作が停止します。操作パネル内の高温異常お知らせランプが点滅します。**
  - φ21mmの金工ホルソーでの穴あけ等高負荷作業を連続で行なった場合は、電池パックが高温になり、温度監視センサーにより保護機能が働きます。保護機能が働いた場合、十分に放熱させてください（約30分以上）。高温異常お知らせランプが消灯し、通常の作業ができます。
  - 保護機能が繰り返し働くような作業はさけてください。

- 電池残量がなくなるとランプが点滅します。
- ランプが点滅したときは、すぐに電池パックを充電してください。

リチウム電池は過放電状態になる（カラまで使う）と電池の寿命が大幅に劣化します。過放電防止のため、電池を保護する機能を搭載しております。

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 ビットを取り付ける

①ビットホルダーを引っ張りながら
②ビットを差し込む

- 軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。
- 商品の構造上、若干のガタツキがありますが、異常ではありません。

3 電池パックを取り付ける

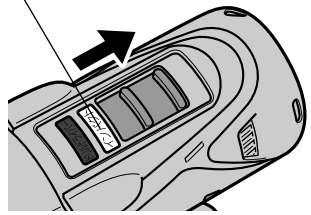
- 電池パックが本体に固定されるまで差し込んでください。

インパクトドライバーで作業する場合

4 インパクト/ドリルドライバー切替スイッチで「インパクト」を選ぶ

- インパクト/ドリルドライバーの切替操作は回転停止状態で行ってください。回転中に行うと故障の原因となります。

「インパクト」表示が銀色になります。



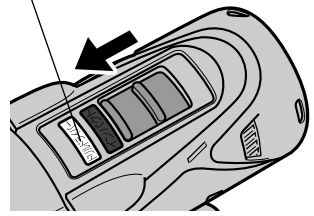
P16手順6へ

ドリルドライバーで作業する場合

4 インパクト/ドリルドライバー切替スイッチで「ドリルドライバー」を選ぶ

- インパクト/ドリルドライバーの切替操作は回転停止状態で行ってください。回転中に行うと故障の原因となります。

「ドリルドライバー」表示が銀色になります。

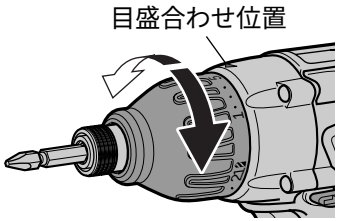


使いかた（準備〜作業）つづき

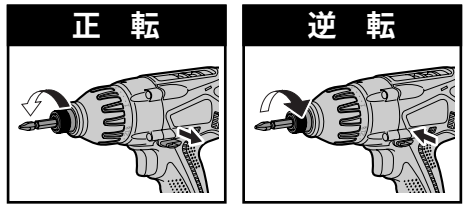
ドリルドライバーで作業する場合

5 トルクを選ぶ

- 作業に応じて約0.2N・m（約2kgf-cm）きざみで21段階に調整できます。
- 使用前に必ずおためしください。
- モータが止まるような無理な使いかたはしないでください。



6 正逆切替スイッチで正転/逆転を決めてスイッチを入れる



- スイッチを引き込むに従って回転数が上がる。（センター決めのときは、ゆっくりスタートする）
- スイッチをはなす（スイッチ切）とブレーキが作動。

- 正逆切替スイッチの操作はモータが停止してから行ってください。完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

トルク選定目安

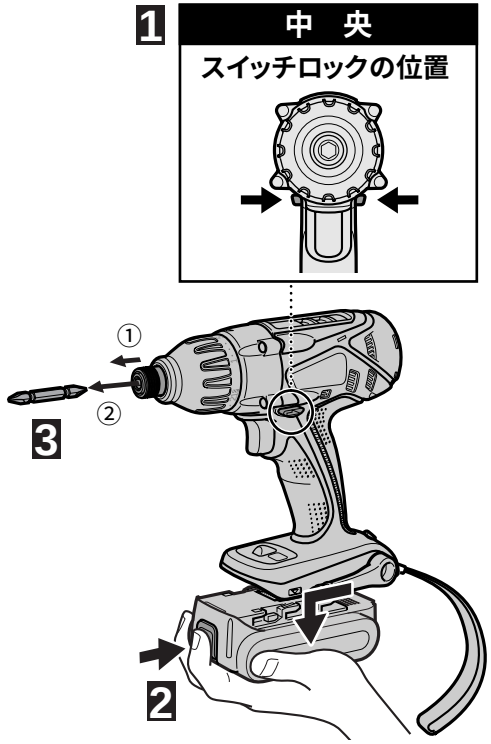
目盛	トルク	作業の目安
1	約0.7N・m（約7kgf-cm）	●小ネジの締付 ●柔らかい天井材やベニヤ板などのネジ締付 ●端子ネジの締付
6	約1.5N・m（約15kgf-cm）	
11	約2.5N・m（約25kgf-cm）	
16	約3.4N・m（約35kgf-cm）	●かたい木材へのネジの締付など
21	約4.4N・m（約45kgf-cm）	
⚒	約14.0N・m（約143kgf-cm）	●強力なネジ締め ●ドリル使用

（作業終了）/別売品の取り付けかた

⚠警告

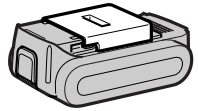
- **作業直後はビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。**
  高温になっており、やけどをするおそれがあります。

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 フックを押しながら電池パックを抜く

- 電池パックを本体から取りはずしたら電池端子部分への塵・埃の付着や短絡防止のため、すみやかにパックカバーを取り付けてください。



3 ビットをはずす

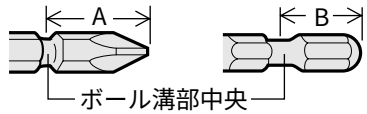
①ビットホルダーを引っ張りながら
②ビットを抜く

お願い

- 本体を雨や水のかかるところや湿気の多いところに置いたり、保管したりしないでください。

ビットピース（別売）について

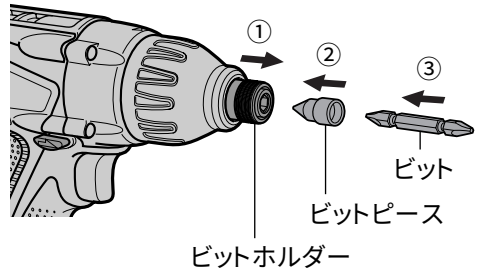
- ビットピースを使用すると、くわえ口サイズの異なるビットが装着できます。
- 下図の長さA・Bでビットピースの要/不要を判別します。



A=16mm・B=13mm	▶ ビットピース不要
A=11mm・B=9mmの市販のビット・ソケット	▶ 別売品のビットピースを併用

※B=11.5mmのものは使用できません。
※ボール溝部のないストレートのビットは使用できません。（使用中にビットが抜けたり、取り外しが固くなることがあります。）

ビットピースの取り付けかた



引掛フックの使いかた

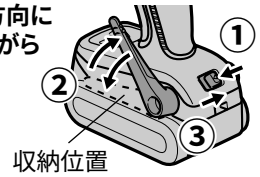
使いかた

⚠注意

- **引掛フック使用時は、先のとがった先端工具などを取り付けない。**
  けがの原因になります。
- **引掛フック使用中は、体を激しく動かさない。**
  本体落下による事故のおそれがあります。
- **引掛フックは本体に留めネジでしっかり固定する。**
  守らないと本体落下による事故のおそれがあります。

① **引掛フックロック解除レバーを矢印方向にスライドさせながら**

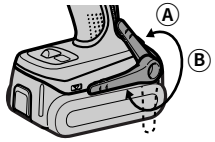
② **引掛フックを上げる**



③ **図の位置で引掛フックロック解除レバーを離し、カチッと音がしてレバーが元の位置に戻っていることをご確認ください。**

④ **引掛フックが固定されているかご確認ください。**

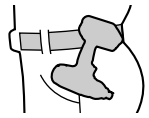
- Ⓐの位置で確実に固定してご使用ください。
  Ⓑの範囲では使用しないでください。



■収納位置に戻すときは…

①を行ない、引掛フックをカチッと音がするまで下げる。

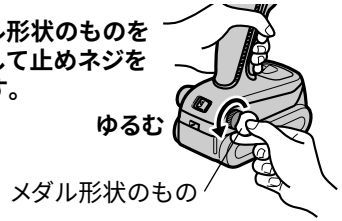
引掛フックの左右の付け替え



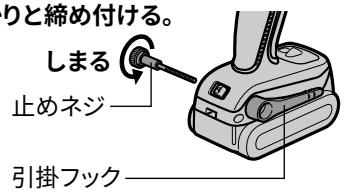
引掛フックは、左右どちらでも取り付け可能。

① **引掛フックを収納位置に戻す。※**

② **メダル形状のものを使用して止めネジをはずす。**



③ **引掛フックを反対側に取り付け、止めネジをメダル形状のもので最後までしっかりと締め付ける。**



※引掛フックは収納位置に戻さないと、付け替えができません。

LEDライトの使いかた/お手入れ・保管

使いかた　お手入れ・保管

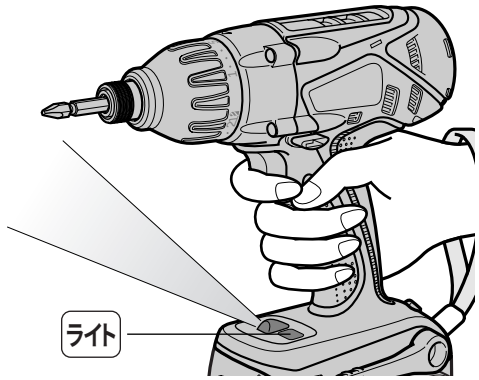
奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

⚠注意

- **LEDライトを懐中電灯として使用しない。**
  十分な明るさを確保していないため、このライトを使って暗い場所を移動すると事故のおそれがあります。
- **LEDライトの光を直接目に当てない。**
  LEDライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

1 ライトを押すたびにライトが点灯/消灯する

- パックを取り付けた直後は、1度本体を作動させるとライトが点灯します。



- ライト点灯中に、何もしない状態が約5分経過すると、自動的に消灯します。
- ライトは微少電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。

電池パック取付直後やLEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作しない状態で放置すると自動的に電源がOFFの状態になります。スイッチを引き込んで、一度動作させてください。

お手入れのしかた

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。
（変色・変形・割れの原因）

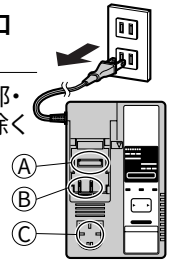
定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが損傷していないか定期的に点検してください。

充電器の電池パック差込口内部のゴミを取り除く

充電器の電池パック接着部・差込口内部のゴミを取り除く

- 電源プラグをコンセントから抜く。



リチウムイオン電池パック装着部

- カバーを押さえてⒶとⒷの部分にある端子を露出させる。
- Ⓐ:ブラシなどで端子に無理な力がかからないようにゴミを取り除く。
- Ⓑ:布などでゴミを取り除く。

ニッケル水素・ニカド電池パック差込口

- Ⓒ:内部の端子を変形させないように注意してゴミを取り除く。

保管のしかた

保管は適切な場所で

事故や故障を防ぐため。

以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所

電池パックについて

お知らせ

⚠危険

- **電池パックは、火への投入、加熱をしない。**
  発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- **本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。**
  取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずに**そのまま保管**してください。
- 熱くなった電池パックは、十分放熱させてから充電してください。

電池パックの寿命

寿命の目安/処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは電池パックの寿命です。新しい電池パックをお買い求めください。

リチウムイオン電池リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックを廃棄の際はお買い求めの販売店へお返しください。
（電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。）

Li-ion
リチウムイオン電池は
リサイクルへ

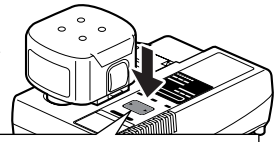
※EZ7542Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

リフレッシュ充電のお願い
（ニッケル水素、ニカド電池の場合）

- お買い求めのとき。
- 以前より作業量が減ったと感じたとき。
- 使用後、充電して保管したが、2ヵ月以上放置した電池を使用するとき。

▼

性能回復のため、リフレッシュ充電をしてください。



▸切替◂ を押してリフレッシュ充電を選ぶ。（リフレッシュがグリーン点灯）

▼

12時間以内にリフレッシュ充電完了。

エコ充電、急速充電中にリフレッシュ充電へ切り替えることはできません。

- 電池の状態に合わせて冷却ファンで電池を冷やしながらリフレッシュ充電を行なうためファンの回転数が途中で下がり、送風量が少なくなります。
- リフレッシュ充電をひんぱんに行なうと電池パックの性能を損なうおそれがあります。

本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6V
- 数量:4本

電池パックを長時間使用しないときは

電池パックの種類	保管の前に	再使用の前に
リチウム・イオン	充電せずに保管	フル充電
ニッケル水素	フル充電してから保管	リフレッシュ充電
ニカド	使い切ってから保管※	リフレッシュ充電

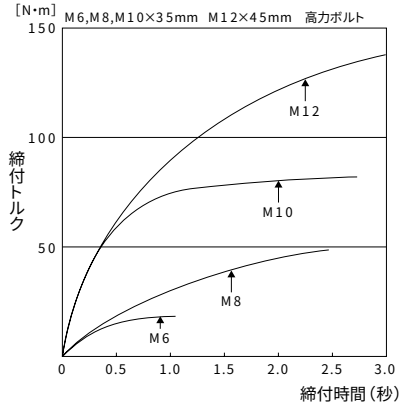
※「使い切る」とは、作業ができなくなる状態のことです。

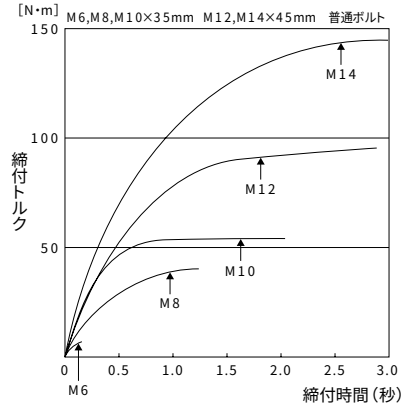
締付トルクについて

お知らせ

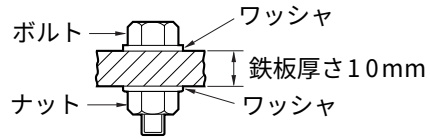
ボルトの適正締付力はボルトの材質やサイズ、締付物の材質によって異なりますので、ボルトに合った設定値で作業してください。下表は参考値です。（締付条件により変化します）

ボルトの締めの条件





締付条件



※ボルトは下記を使用しています。
普通ボルト：強度区分 4.8
高力ボルト：強度区分12.9

強度区分の説明

4.8

- ボルトの降伏点（引張強さの80%）341N/mm²（32Ff/mm²）
- **ボルトの引張強さ 392N/mm²（40Ff/mm²）**

※締付トルクは電池パックの充電状態により変化します。 **P22参照**

締付トルクに影響する要因

1）締付時間
時間を長くすると締付トルクも増加します。ただし、長時間締めてもある値以上は増加しません。また、ボルトが折れることがありますのでご注意ください。

2）ボルトの径が異なる場合
径が変わると締付トルクも変わります。一般に大きなボルト径ほど高くなります。

3）締付状態により
- 同じボルトでも、トルク係数（ボルトの仕上がり状態により決まる係数、ボルトメーカーで表示）、等級、長さによって締付トルクは変化します。
- 締付物（鉄骨など）の座面仕上がり、締付物同士の状態によっても変化します。
- ボルトとナットが共回りすると大幅に締付トルクは低下します。

4）市販ビットの使用
市販のビットで全長の長いもの、材質強度の弱いものは締付トルクが減少する場合があります。

5）ソケットのガタ
- ソケットの六角部が摩耗してガタが大きくなると締付トルクは低下します。
- ボルトに合ったサイズのソケットを使用しないと締付トルクは低下します。

6）スイッチ（スピコンスイッチ）
引き込みきらない状態（フルパワーでない状態）で使用すると締付トルクは低下します。

7）接続アダプターの影響
ユニバーサルジョイントやソケットアダプターを介して使用すると締付トルクは低下する場合があります。

能力

お知らせ

1回のフル充電による使用能力 ●EZ9L41、EZ9L40使用時/周囲温度20℃

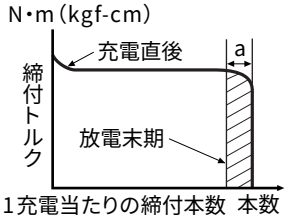
※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、ドリルの切れ味、相手材の硬さなどにより変わります。また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

インパクトドライバー作業時

適応用途	木ネジ	φ3.5～φ9.5	普通ボルト	M6～M14
	テクスネジ	φ3～φ6	高力ボルト	M6～M12

最大締付トルク	最大140N・m（1,430kgf-cm）

締付トルクは電池パックの充電状態により変化します。右図は締付トルクと締付本数の関係を示した例です。
放電末期（図中a範囲）になると、打撃力は弱く、打撃数は少なくなり、急激に締付トルクが低下します。早めに電池パックの充電を行なってください。



①ネジ締付本数

	ネジ寸法	材料	電池パックの種類	締付本数
木ネジ	φ4.1×38mm	米松	EZ9L41	約490本
			EZ9L40	約390本
	φ4.2×75mm		EZ9L41	約280本
			EZ9L40	約220本
テクスネジ	φ 4×13mm	冷間圧延鋼板（SPC厚み1.6mm）	EZ9L41	約560本
			EZ9L40	約450本
		冷間圧延鋼板（SPC厚み2.3mm）	EZ9L41	約380本
			EZ9L40	約300本

②ボルト締付本数（適正締付トルクまで締め付けた時の作業本数）

使用ボルト	材料	電池パックの種類	締付本数
M12（高力ボルト）	鉄板（厚み10mm）	EZ9L41	約190本
		EZ9L40	約150本

ドリルドライバー作業時

適応用途	小ネジ	M4～M6	木工ドリル	φ3～φ21※1	テクス	φ3～φ6
	木ネジ	φ2.1～φ6.2	金工ドリル	φ1.5～φ10※1	ホールソー	最大φ21※1

※1 当社専用ドリルチャック（EZ9780）使用

ドリルの穴あけ数

	ドリル径	材料	板厚	電池パックの種類	穴あけ数
木工用	※1 φ15mm	米松	20mm	EZ9L41	約380孔
				EZ9L40	約300孔
金工用	※1 φ4.5mm	冷間圧延鋼板（SPC）	1.0mm	EZ9L41	約710孔
				EZ9L40	約570孔
	※1 φ6.5mm		1.6mm	EZ9L41	約190孔
				EZ9L40	約150孔
	※1 φ21mm（ホールソー）			EZ9L41	約 30孔
				EZ9L40	約 25孔

※1 当社専用ドリルチャック（EZ9780）使用

仕様

お知らせ

本体

モータ電圧	DC14.4V	大きさ（概略寸法）	全長 全高 ※幅 193×221×φ61（mm） ※電池パック最大幅75mm
質量（重量）	EZ9L41装着時 約1.7kg EZ9L40装着時 約1.65kg		
回転数	インパクト使用時	約0～2,350回転/分	
	ドリルドライバー使用時	約0～700回転/分	
インパクト使用時打撃数		約0～3,300回転/分	

充電器（EZ0L80）

電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約198W	質量（重量）	約0.96kg

充電可能な電池パック

※（S）の付く品番は、品番の末尾に「S」が付くタイプと付かないタイプの2種類があります。
●充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
●エコ充電の充電時間は充電前冷却時間を含みます。
●EZ9061は中間アダプターEZ0890（別売品）が必要です。
●表には、販売中の電池パックと販売中止後の電池パック（補修用性能部品保有期間中のもの（販売中止後5年））を掲載しています。

電池パックの種類	材料	リチウムイオン電池	
	容量	3.3Ah	3Ah
	タイプ	LZ	LN
電池電圧	28.8V	EZ9L81	EZ9L80
充電時間	実用	約27分	約22分
	フル	約50分	約40分
電池電圧	14.4V	EZ9L41	EZ9L40
充電時間	実用	約19分	約15分
	フル	約38分	約30分

電池パックの種類	材料	ニッケル水素電池		ニカド電池				
	容量	2Ah	3Ah	1.2Ah		1.7Ah	2Ah	
	タイプ	H	N	C	D	E	F	V
電池電圧	7.2V	EZ9168（S）	—	EZ9066	EZ9065 EZ9061	EZ9165	—	—
	9.6V	EZ9188（S）	—	EZ9086	EZ9080	—	EZ9186	EZ9187
	12V	EZ9108（S）	EZ9200（S）	EZ9006	EZ9001	EZ9101	EZ9106	EZ9107
充電時間	急速	約15分	約22分	約9分		約12分	約15分	
	エコ	約30～70分	約45～85分	約20～60分		約25～65分	約30～70分	
電池電圧	15.6V	—	EZ9230（S）	—	—	—	EZ9136	EZ9137
充電時間	急速	—	約27分	—	—	—	約16分	
	エコ	—	約45～85分	—	—	—	約30～70分	
電池電圧	24V	—	EZ9210（S）	—	—	—	EZ9116	EZ9117
充電時間	急速	—	約30分	—	—	—	約20分	
	エコ	—	約45～85分	—	—	—	約30～70分	

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症状	考えられる原因	処置
充電時	**充電完了した電池パックを再度充電すると、充電ランプ（グリーン）が点灯する。**	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置してください。しばらくすると、フル充電完了（グリーン:速い点滅）になります。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで充電するか、テレビ・ラジオから離して充電してください。
	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ（グリーン）が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
	充電中に冷却待機中の状態になる。（オレンジ色のランプが遅く点滅）	電池パックが熱くなっている。	気温が0～40℃の場所で充電してください。0～40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。冷めると自動的に充電を開始します。
作業時	**動かない。または動いてもすぐ止まる。（高温異常/電池切れお知らせランプが点滅）**	電池パックが高温になり保護機能が働いている。	作業を中断して電池パックの温度が下がってからお使いいただくか、電池パックを交換してお使いください。
		電池パックを充電していない。	充電をしてください。 P10参照
	操作パネルのボタンを押しても操作できない。（ライトが点灯しない）	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
		LEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作していない。	スイッチを引いてください。
		電池パック装着後、1回も作業していない。	
		電池パックを充電していない。	充電をしてください。 P10参照
		電池パックが故障している。	新しい電池パックをお買い求めください。 P9参照
	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	温度が低い場所（0℃以下）で保管した電池パックを使用した。	再度充電し、充電完了になってからご使用ください。
	操作パネルの表示が正しくない。	高圧線の近くなど、電磁波の影響をうけている。	故障ではありません。ただし電子回路の誤動作により予期せぬ動作をする可能性がありますので使用しないでください。
	スイッチを切ると、停止音がする。	ブレーキの動作音です。	故障ではありません。
	フル充電しても穴あけやネジ締めの本数が少ない。	ビット・ドリルなどの先端工具に消耗など不具合がある。	新しい先端工具と交換してください。（P9参照 またはカタログをご覧ください。）
		電池パックの寿命。	新しい電池パックをお買い求めください。 P9参照
		冷えた電池（約0℃以下）を暖かい場所で充電した。	電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がった後で再度充電してください。

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症状		考えられる原因	処置
作業時	ネジが締まりきらない。	電池パックの寿命。	新しい電池パックをお買い求めください。 P9参照
		電池の残量が少なくなった。	充電をしてください。 P10参照
		電池パックを2ヵ月以上放置していた/または購入したばかりである。	充電を行なってください。 P10・20参照
	ネジを締めてもインパクト打撃しない	インパクト/ドリルドライバー切替が正しく切替わっていない。	インパクト/ドリルドライバー切替スイッチをインパクト（後方面）に確実に入れてください。
その他	●電源プラグをコンセントに差し込んだとき「充電モード」ランプのいずれかが点灯しない。 ●充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ●充電開始直後に「充電モード」ランプも「充電状態」ランプも点灯・点滅しない。 ●「冷却待機中」（オレンジ:遅い点滅）後、1時間以上しても「充電中」（グリーン:点灯）にかわらない。 ●「充電中」（グリーン:点灯）後、1時間以上充電しても「フル充電完了」（グリーン:速い点滅）にならない。 ●「リフレッシュ充電」を開始した後、13時間以上充電しても「充電状態」ランプが「フル充電完了」（グリーン:速い点滅）にならない。 ●操作パネル上のすべてのランプ表示が点滅し、スイッチを引いても動かない。		

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
●本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

愛情点検	長年ご使用の充電マルチインパクトドライバーの点検を！	
	こんな症状はありませんか？ ●本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ●充電器のコードが損傷している。 ●動作中に異常な音がする。	お願い 故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。